

救 急 広 報

せ た な 消 防 署

9月9日は『救急の日』

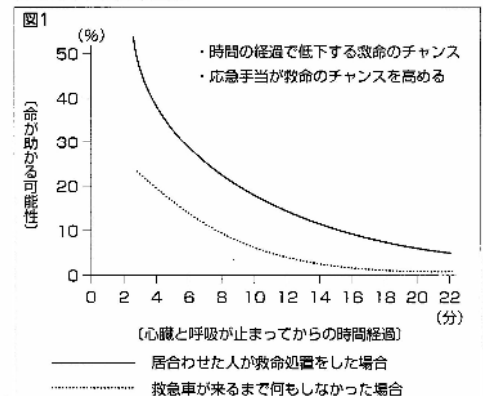
9月9日の「救急の日」を含む1週間は「救急医療週間」です。
そこで、期間中に開催予定の心肺蘇生を含む応急手当についての救急講習会について説明します。

心 肺 蘇 生 法 っ て ？

心肺蘇生法とは、胸を強く圧迫したり、息を吹込むことによって止まってしまった心臓や呼吸の動きを助ける方法です。

図1を見てください。命が助かる可能性は時間とともに減っていきませんが、心肺蘇生法を行なった場合、その減り方がゆっくりになっているのがわかります。心肺蘇生法を行なわなかった場合に比べ、命が助かる可能性が大きく違ってきます。

応急手当と救命曲線



Holmberg M et al. Effect of bystander cardiopulmonary resuscitation in out-of-hospital cardiac arrest patients in Sweden. Resuscitation 47:59-70, 2000. より、一部改変して引用

AED っ て 何 ？ ？

心臓が止まる前は、心臓がフルフルと細かく震える状態が多く、この場合、できるだけ早く電気ショックを与え、心臓の動きを取り戻すことが重要です。

AED（自動体外除細動器）は、この電気ショックを行なうための機器です。
心臓が震えてから電気ショックを行なうまでの時間が1分遅れるごとに、救命率が7～10%ずつ低下していきます。

このことから、応急手当についての知識を深め理解することが尊い命を救う近道になるのです！

